

遺伝子解析サービスから生まれたサイエンスベースサプリメント
 「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア」シリーズ誕生
 日本人の遺伝的体質傾向に寄り添ったドラッグストア専用サプリを販売開始

株式会社ユーグレナ

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、代表取締役社長：出雲充）は、“未来の自分を健康にする”をミッションに掲げ、遺伝子解析をはじめとした総合検査サービスを展開する『ユーグレナ・マイヘルス』から、当社サプリメントの新シリーズ「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア」が誕生したことをお知らせします。第1弾として、機能性表示食品の2種「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア アクティブライフ」「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア スリムライフ」と健康補助食品「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア CBD」を、2023年10月10日（火）より全国のドラッグストアで販売開始します。



左から「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア アクティブライフ」
 「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア スリムライフ」「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア CBD」

■遺伝子解析サービスのデータに基づく日本人の体質傾向に寄り添ったサプリメント

「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア」は、『ユーグレナ・マイヘルス』の遺伝子解析サービス※¹の検査を受けた10万人を超える※²利用者の体質・健康リスクの遺伝的傾向などのデータを基に開発した新しいサプリメントシリーズです。データから分かった日本人の遺伝的な体質傾向や健康リスクの高い領域を早い段階からケアすることで、お客様のQOL（クオリティ・オブ・ライフ）の向上、健康寿命の延伸に貢献することを目指しています。

※¹ 個人の健康リスク・体質の遺伝的傾向・祖先のルーツについて350項目以上の遺伝子型を解析するサービスです。太りやすさなどの体質や健康リスクに関する遺伝子情報、健やかさを守るために個人でできることを確認できます。

https://myhealth.euglena.jp/products/gene_analysis/

※² ユーグレナ・グループのジーンクエスト社による遺伝子解析サービス「ジーンクエスト ALL」の利用者を含みます。

『ユーグレナ・マイヘルス』の遺伝子解析サービスのデータやこれまでの研究※³から、日本人はヨーロッパ系アメリカ人と比べて内臓脂肪がつきやすい傾向があること、また日本人の約4人に3人が「皮下脂肪がつきやすい」遺伝子タイプであることが分かっています。そこで、食後血糖値が高めなのが気になる方、中高年の歩く力を維持したいといったアクティブな生活を送る方向けに、ブラックジンジャー

一由来ポリメトキシフラボンを配合すると共に、BMIが高めの方の腹部の脂肪（内臓脂肪）とウエスト周囲径を減らす機能、食後血糖値が高めの方の食後に上昇する血糖値を元に戻しやすくするのをサポートする機能が報告されている、米ぬか×発酵原料から生まれた食品原料アクティボディ®RB「3-(4-ヒドロキシ-3-メトキシフェニル)プロピオン酸（HMPA）」を配合した、生活習慣サポート系サプリメント「アクティブライフ」を開発しました。さらに、BMIが高めの方や、お通じに悩みがある方向けには、腹部の脂肪（内臓脂肪、皮下脂肪）、体重、ウエスト周囲径の低下を助け、BMIの低下をサポートする機能や、便秘傾向の方のお通じの回数を増やすことで便通を改善する機能が報告されているフコース※4を配合した、ダイエット対策系サプリメント「スリムライフ」を開発しました。

また、幸せホルモンと呼ばれる神経伝達物質「セロトニン」の分泌量に関わるセロトニントランスポーター遺伝子型のタイプより、日本人は生まれつき不安を感じやすい傾向があると分かっている※3ことから、不安を感じやすい傾向がある日本人に寄り添い、ストレスフルな生活を生き抜き、頑張る方をサポートする新素材「CBD※5」を配合したサプリメントをラインナップしました。

※3 補足資料参照

※4 昆布などに含まれるフコイダンの構成成分の一種であり、海藻（アスコフィラムノドサム）由来の単糖類です。

※5 「カンナビジオール」の略称で、植物である麻（あさ）から抽出される成分「カンナビノイド」の1つです。世界保健機関（WHO）によって、CBDには依存性や乱用性がないことが示されています。近年、健康や美容などの分野で研究が進められ、食品やサプリメント、化粧品などに使用されています。

【商品詳細】

●機能性表示食品「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア アクティブライフ」

商品名：ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア アクティブライフ

名称：ブラックジンジャー・米ぬか発酵物含有加工食品

容量：13.2g（220mg×60粒）

価格：3,888円（税込）

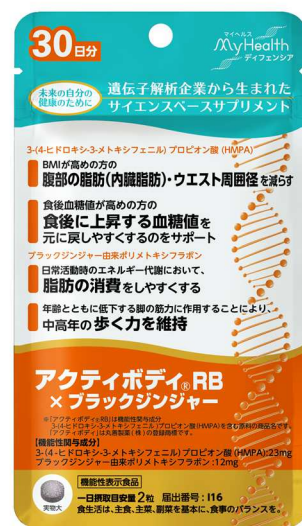
原材料：ブラックジンジャー抽出物（ブラックジンジャーエキス、デキストリン）（国内製造）、米ぬか発酵物（デキストリン、米ぬか発酵物）、還元麦芽糖水飴／結晶セルロース、シクロデキストリン、ステアリン酸カルシウム、微粒二酸化ケイ素

特長：アクティブな生活を目指したい方を5つの機能でサポート

- ・おなかの脂肪（内臓脂肪）が気になる（※BMIが23以上30未満）
- ・ウエストの周囲径が気になる（※BMIが23以上30未満）
- ・食後血糖値が高めで食後に上がりやすい数値が気になる
- ・普段の生活では脂肪消費がしにくい
- ・年齢を重ねても歩く力を維持したい

発売日：2023年10月10日（火）

販売場所：全国のドラッグストア



●機能性表示食品「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア スリムライフ」

商品名：ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア スリムライフ

名称：海藻分解物含有食品

容量 : 22.5g (250 mg × 90 粒)

価格 : 3,888 円 (税込)

原材料: 海藻分解物 (デキストリン、海藻分解物) (国内製造)、還元パラチノース、食用精製加工油脂、食物繊維/微粒酸化ケイ素

特長: スリムな生活を目指したい方を 5 つの機能でサポート

- ・おなかの脂肪 (内臓脂肪・皮下脂肪) が気になる (※BMI が 23 以上 30 未満)
- ・ウエスト周囲径が気になる (※BMI が 23 以上 30 未満)
- ・お通じに悩みがある
- ・体重が増加してきた (※BMI が 23 以上 30 未満)
- ・BMI が増加してきた (※BMI が 23 以上 30 未満)

発売日: 2023 年 10 月 10 日 (火)

販売場所: 全国のドラッグストア



●健康補助食品「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア CBD」

商品名: ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア CBD

名称 : CBD 含有加工食品

容量 : 6.6g (330 mg × 20 粒)

価格 : 2,138 円 (税込)

原材料: 中鎖脂肪酸油 (MCT オイル) (マレーシア製造)、カンナビジオール (CBD) /ゼラチン、グリセリン、香料、ペパーミント香料

発売日: 2023 年 10 月 10 日 (火)

販売場所: 全国のドラッグストア



■機能性表示食品について

「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア アクティブライフ」

【届出表示】

本品には 3-(4-ヒドロキシ-3-メトキシフェニル)プロピオン酸 (HMPA)、ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンを含みます。3-(4-ヒドロキシ-3-メトキシフェニル)プロピオン酸 (HMPA) は、BMI が高めの方の腹部の脂肪 (内臓脂肪) とウエスト周囲径を減らす機能、食後血糖値が高めの方の食後に上昇する血糖値を元に戻しやすくするのをサポートする機能が報告されています。また、ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボンは、日常活動時のエネルギー代謝において、脂肪を消費しやすくする機能があることが報告されています。また年齢とともに低下する脚の筋力に作用することにより、中高年の方の歩く力を維持することが報告されています。

【機能性関与成分】※一日摂取目安量: 2 粒当たり

3-(4-ヒドロキシ-3-メトキシフェニル)プロピオン酸 (HMPA): 23mg

ブラックジンジャー由来ポリメトキシフラボン: 12mg

「ユーグレナ・マイヘルス ディフェンシア スリムライフ」

【届出表示】

本品にはフコースが含まれます。フコースには以下の機能があることが報告されています。

やや太り気味（BMI が高め(23 以上 30 未満)）でお通じに悩みのある方の、

- ・腹部の脂肪（内臓脂肪、皮下脂肪）、体重、ウエスト周囲径の低下を助け、BMI の低下をサポートする
- ・便秘傾向の方のお通じの回数を増やすことで便通を改善する

【機能性関与成分】※一日摂取目安量：3 粒当たり

フコース：150mg

<ユーグレナ・マイヘルスについて>

『ユーグレナ・マイヘルス』は、「科学 (Science)」「信頼 (Credible)」「パーソナル (Personal)」の 3 つを軸に展開するユーグレナ社の検査サービスブランドです。学術研究などに基づいた多様な検査サービスを通じて、お客様の健康リスクや体質、健康状態を把握していただいたうえで、一人ひとりに対応したヘルスケアソリューションの提供を目指しています。今後、複数のサービスを『ユーグレナ・マイヘルス』にて展開することで、ヘルスケアに関するビッグデータを 1 か所に集積し、中長期的には、そのビッグデータを活用した科学研究の推進を通じて、生命科学の発展とより付加価値の高いヘルスケアソリューションの提供を目指します。<https://myhealth.euglena.jp/>

<株式会社ユーグレナについて>

2005 年に世界で初めて微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ）の食用屋外大量培養技術の確立に成功。微細藻類ユーグレナ、クロレラなどを活用した食品、化粧品等の開発・販売のほか、バイオ燃料の製造開発、遺伝子解析サービスの提供を行っています。また、2014 年よりバン格拉デシュの子どもたちに豊富な栄養素を持つユーグレナクッキーを届ける「ユーグレナ GENKI プログラム」を継続的に実施。「Sustainability First (サステナビリティ・ファースト)」をユーグレナ・フィロソフィーと定義し、事業を展開。<https://euglena.jp>

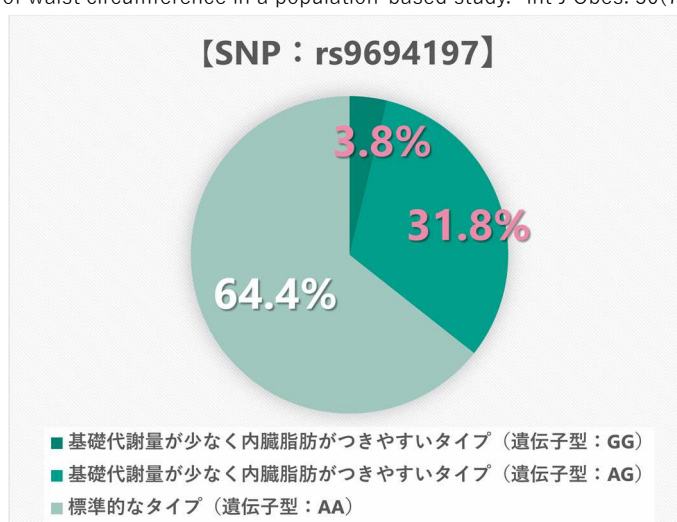


・日本人はヨーロッパ系アメリカ人と比べて内臓脂肪がつきやすい

当社の遺伝子解析のデータによると、「基礎代謝と内臓脂肪」に関する遺伝子型【SNP：9694197】において、日本人の約36%が「基礎代謝量が少なく内臓脂肪がつきやすいタイプ（遺伝子型：GG、またはAG）」に該当しました。

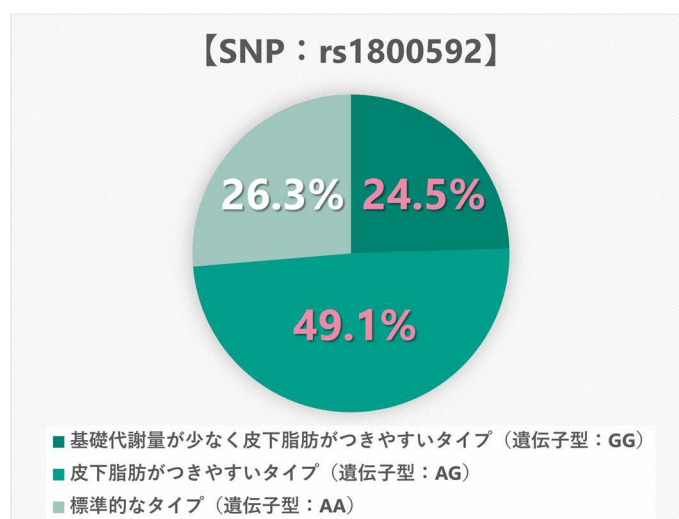
さらに、40代の日本人男性とヨーロッパ系アメリカ人男性を対象に、CTスキャン検査を実施して、おなかの内臓脂肪と皮下脂肪の面積を比較した研究では、日本人はヨーロッパ系アメリカ人より腹囲が小さかったものの、腹囲の大きさが同じ人どうしで比べると皮下脂肪を1としたときの内臓脂肪の面積は日本人が1.02、ヨーロッパ系アメリカ人が0.75という結果でした。つまり、「日本人男性の方が内臓脂肪がつきやすい」ことが報告されています。※1

※1 根拠とする文献は次の通りです。Kadowaki T, *et al.*, 2006 "Japanese men have larger areas of visceral adipose tissue than Caucasian men in the same levels of waist circumference in a population-based study." *Int J Obes.* 30(7):1163-5.



・日本人の約4人に3人が「皮下脂肪がつきやすい」遺伝子タイプ

一方で、「基礎代謝と皮下脂肪」に関する遺伝子型【SNP：1800592】において、日本人の遺伝子型の割合は、「基礎代謝量が少なく皮下脂肪がつきやすいタイプ（遺伝子型：GG）」が24.5%、「皮下脂肪がつきやすいタイプ（遺伝子型：AG）」が49.1%でした。つまり、日本人の約74%、約4人に3人が「皮下脂肪がつきやすい」遺伝子タイプに該当しました。



・日本人は生まれつき不安を感じやすい

神経伝達物質の1つ、セロトニンが脳内から減少すると、人は不安を感じたり、気分が落ち込んだりしやすいと考えられています。このセロトニンの分泌量に関わっているのが、セロトニントランスポーター遺伝子型です。セロトニンの分泌量が少ないS型と、分泌量が多いL型の2種類があり、組み合わせによって、「SS型」「SL型」「LL型」の3つの遺伝子タイプに分かれます。

当社の遺伝子解析のデータによると、日本人における遺伝子型の割合は、「SS型」が54.1%、「SL型」が38.7%で、不安を感じやすいとされる「SS型」とやや不安を感じやすいとされる「SL型」に該当する人の割合は、9割を超えています。不安を感じにくい、いわゆるポジティブ遺伝子の「LL型」は、わずか7.2%でした。

また、日本人を含む東アジア人はヨーロッパ人に比べて、S型を持つタイプが多く、中でも割合が一番高いのは日本で、中国、ヨーロッパ、アフリカと続くという研究結果があります。^{※2}

※2 根拠とする文献は次の通りです。Luke Esau, *et al.*, 2008 "The 5-HTTLPR polymorphism in South African healthy populations: a global comparison." *J Neural Transm.* 115(5):755-60.

